

2024年8月20日

瀬戸市議会議長 小澤 勝 様

瀬戸卓球を愛する会

幡山クラブ

瀬戸卓友会

火曜会

瀬戸ラーズ会

月曜会

水南卓球クラブ

バトミントン もくもく

ミニバスケットボール

瀬戸市バスケットボール協会

エアロビックス

紹介議員

朝井 賢次
浅井 寿美
中川 夏也
高桑 茂樹

石神 栄治

瀬戸市体育館へのエアコン設置を求める請願書

<請願趣旨>

瀬戸市体育館は、幼児から小中学生、高齢者に至るまで幅広い多くの市民によって利用されています。当市データによれば、2022年の体育館の利用者は年間187,000人余にもなり、実に瀬戸市民の1.47倍となっています。

なかでも多くの高齢者が中心となっている日中の卓球の利用者は、70代を中心に80代・90代の方までが、何時までも健康で居られることを願って努力されています。

一方、今日の異常気象はもはや“異常状態”から“常態”化し、夏場は35℃～40℃になる日も珍しくなくなりました。地球温暖化と気候変動によるこうした傾向は、今後とも続くと警告されています。こうした状況を反映し、近隣他市では市体育館へのエアコン設置が次々と実施されています。

しかし、残念ながら当市体育館にはエアコンの設置は未だなく、広い会場に扇風機しかありません。高齢者に限らず、こうした環境の中では熱中症が何時発症しても不思議ではない現状といわざるを得ません。そして、対応が遅れば遅れるだけそのリスクは増大すると危惧されます。

そのため、当市体育館における熱中症対策・エアコン設置は、瀬戸市及び瀬戸市民にとって喫緊の課題と考えます。また、高齢者が健康で生き生きと活動できる環境を整えることは、瀬戸市が目指す「住んで良かったといえる街」づくりそのものでもあり、医療費削減にも繋がる二重三重に有意義で有用なことと考えます。

よって、以下請願いたします。

<請願事項>

1. 瀬戸市体育館施設にエアコンを設置すること

